

事業報告書

1 相談会名

「新型コロナウイルスによる生活困りごと電話相談」

2 開催日時

令和2年6月18日（木） 15:00～19:00

3 開催趣旨

新型コロナウイルスの感染拡大とそれに伴う自粛、生活様式の変化によって、社会経済への影響が甚大なものとなっています。失業、収入減少、派遣切り、倒産などが発生し、それによって生活困窮に陥る方、借金が多額に上っている方が増加しているものと考えられます。

そういった切実な悩みに対し、地域の司法書士が相談を受け、生活再建のための支援を行い、一日も早く、平穏な生活を取り戻すためのお手伝いをさせていただきたいと思い、本相談事業を実施いたしました。

本相談は、無料で司法書士が電話相談にて相談を受ける形態のため、新型コロナウイルス感染防止対策の面からも、安心してご利用いただけるものとなりました。また、必要なケースでは、司法書士が借金の整理や法的手続き、社会保障手続き、生活保護申請等の支援もさせていただくこととして実施しました。

なお、本相談事業は、今後も継続的に開催して行く予定です。

4 相談件数

合計 1件

内訳

(1) 性別

男性 1名 女性 名

(2) 年齢

30代 0名 40代 0名 50代 0名 60代 0名
70代 0名 80代 0名 不明 1名

(3) 職業

不明1名

5 主な相談内容

緊急小口貸付の審査について。

6 実施した感想・今後の対応

信濃毎日新聞等の新聞3紙に掲載されたにもかかわらず、相談が少なかった理由については、まず、平日という日程設定が影響したという点が考えられます（当会が日曜日に開催している生活保護110番は、毎回相談件数が多い）。また、「生活困りごと相談」と相談分野を限定せず、広くとったため、こういった相談を受け付けているのかイメージしづらかったという点も考えられます。

今後は、開催日程を土日に設定し、相談受付分野を絞った開催形態にて開催していきたいと考えています。